

中野市美術品取得審査委員会 てん末書

1 日 時	平成27年12月24日(木) 午後1時30分～午後3時00分
2 場 所	中野市市民会館45号会議室
3 出席者	<p>【委員】 横田義治委員、佐藤倉由委員、金井徳重委員、市川董一郎委員</p> <p>【市】 池田市長(2時まで出席)、佐々木くらしと文化部長、 酒井文化スポーツ振興課長、上野文化振興係長、金子主査</p>
4 会議内容	<p>1 開会(酒井課長)</p> <p>2 挨拶(池田市長)</p> <p>3 委員委嘱(池田市長から交付)</p> <p>4 協議事項</p> <p>(1) 役員の互選について(進行:酒井課長) 委員長及び委員長職務代理者 横田委員:金井委員と市川委員に再任を提案する。 金井委員:前回の時にも申し上げたが、私より市川委員の方が1期長いこともあり、委員長は市川委員にお願いしてはどうか。 市川委員:私は、専門知識はないので、適任ではないと思う。 佐藤委員:横田委員の提案に賛成である。</p> <p>※委員長及び委員長職務代理は、再任で決定。 ※以降、新委員長が進行。</p> <p>(2) 第34回礫珉展市長賞作品の購入について しっかり描かれており、礫珉展で審査済(正式な手続きを踏まえて市長賞となっている)であり、全委員一致で購入適当と決定。 なお評価額(購入額)については、例年と同様に、120,000円と決定。 また、同じ題名の作品を同一者から購入している経過(平成20年度)もあるので、管理上は、今回の作品の題名を「晩秋」(B)として管理することとした。</p> <p>(3) 若手芸術家作品等の購入について(清水香氏作品について) 若手芸術家支援事業として、継続協議であった清水香氏の作品を購入することで決定し、購入作品の選定を協議した。 清水香氏提案の候補作品のうち、1点目「風に運ばれて」は、作品</p>

としては面白いが、球体の作品で取り扱いが難しい。2点目の「Pre-historic」は、綺麗な白磁で材質感も出ている。3点目については、大きな作品であり、収蔵が難しく現展示館では、照明等の関係から展示しても作者の意向が伝わらない可能性がある等の意見があり、1点目と2点目の作品に絞って選定をすることとした。

今回は、現物が用意できなかったため、現物が用意できた時点で再度、一つに選定することとし、継続協議することとなった（委員から現物を確認したいとの意向あり）。

また、購入金額は、予算の範囲内（380,000円）で決定することとした。

5 その他
特になし

6 閉 会（午後3時00分）